

東日本大震災復興特別委員会

委員一覧（40名）

委員長	杉尾 秀哉（立憲）	進藤 金日子（自民）	横沢 高德（立憲）
理事	そのだ 修光（自民）	高階 恵美子（自民）	佐々木さやか（公明）
理事	羽生田 俊（自民）	滝波 宏文（自民）	下野 六太（公明）
理事	森 まさこ（自民）	堂故 茂（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	和田 政宗（自民）	豊田 俊郎（自民）	横山 信一（公明）
理事	田名部 匡代（立憲）	福岡 資麿（自民）	梅村 みずほ（維新）
理事	若松 謙維（公明）	増子 輝彦（自民）	榛葉 賀津也（民主）
理事	石井 苗子（維新）	宮島 喜文（自民）	芳賀 道也（民主）
理事	舟山 康江（民主）	宮本 周司（自民）	岩渕 友（共産）
	石田 昌宏（自民）	吉川 ゆうみ（自民）	紙 智子（共産）
	片山 さつき（自民）	石垣 のりこ（立憲）	嘉田 由紀子（碧水）
	佐藤 啓（自民）	江崎 孝（立憲）	渡辺 喜美（みん）
	酒井 庸行（自民）	小沢 雅仁（立憲）	
	清水 真人（自民）	木戸口 英司（立憲）	

（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第204回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

3月10日、東日本大震災復興の基本施策について平沢復興大臣から所信を、また、令和3年度復興庁関係予算について復興副大臣から説明を聴取した。

3月23日、予算委員会から委嘱された令和3年度予算中、東日本大震災復興についての審査・質疑を行い、福島県内の中間貯蔵施設における除去土壌の減容化に向けた技術開発等の見通し、福島県に造成される国際教育研究拠点の整備に向けた復興大臣の決意、災害援護資金に係る地方公共団体の事務処理への支援の必要性、災害公営住宅の住民の見守り等の支援を担うNPOの資金確保難への対応、原子力規制委員会の東京電力福島第一原子力発電所の事故分析における調査結果が廃炉工程に与える影響、東日本大震災

の教訓等を踏まえた地域における防災教育の充実に向けた取組、第2期復興・創生期間での取組に関する復興大臣の決意、被災地における心のケアの取組、福島第一原発の処理水の処分方法等に係る早急な判断の必要性、震災の記憶及び教訓を全国民と共有し続けるための取組、野生動物植物に対する放射性物質の検査等の強化による食品の安全性の確保、子ども被災者支援法に基づく子育て支援世帯に対する直接的な財政支援、福島第一原発事故による避難者の人数及び生活実態の把握、国の責任による全ての帰還困難区域の除染実施の必要性、流域治水政策における既存ダム機能の有効活用の必要性、福島第一原発事故における住民避難時にSPEEDI（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）を活用しなかった理由などの諸問題が取り上げられた。

4月9日、東日本大震災復興の基本施策について質疑を行い、処理水による風

評被害対策に向けた新たな予算措置の必要性、同対策を議論するため地元の人をメンバーに入れた対策会議を設置する必要性、福島県の観光に係る風評防止に向けた観光庁の取組、福島復興再生基本方針を踏まえて処理水の処分方針を検討する必要性、宮城県及び岩手県の復興局を移転した目的と今後の取組、復興庁における復興のノウハウを政府全体として継承する取組の重要性、東日本大震災の遺構に関する復興庁による分かりやすい情報発信の必要性、震災や災害時における郵便局に期待される役割、立憲民主党が手交した震災復興に対する提言についての復興大臣の受け止め、復興大臣が3月10日の大臣所信において復興の総仕上げと発言した意図、処理水のタンクを置くことのできる敷地の確保に対する検討状況、放射性物質に汚染された稲わらの処理に関する進捗状況、福島県における自立的な産業育成に向けた取組、福島イノ

ベーション・コースト構想の延長線上とされた国際教育研究拠点の位置付け、同拠点において放射線被ばくによる影響等の研究を推進する必要性、東日本大震災での心のケアの経験を基としたマニュアル等の作成、東日本大震災関連の自殺の具体的な原因の把握及び原因の変化、被災地への帰還を希望している避難者の人数を正確に把握する必要性、被災者の帰還が進まない理由に関する分析、平成23年度から10年間の復興関連予算の累計金額、漁業者を始めとする国民が納得していない状況で処理水の海洋放出を進めることの是非、東日本大震災の在宅被災者が損壊家屋に住み続けざるを得ない実態に関する把握、福島県の子どもの震災復興の経験及び地域への思いに対する復興大臣の受け止め、福島県の県民所得の低下と震災後10年の人口減少の関連に対する復興大臣の見解などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和3年1月18日(月) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和3年3月10日(水) (第2回)

○東日本大震災復興の基本施策に関する件について平沢復興大臣から所信を聴いた。

○令和3年度復興庁関係予算に関する件について横山復興副大臣から説明を聴いた。

○令和3年3月23日(火) (第3回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和三年度一般会計予算(衆議院送付)

令和三年度特別会計予算(衆議院送付)

令和三年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(東日本大震災復興)について平沢復興大臣、堀内環境副大臣、江島経済産業副大臣、赤澤内閣府副大臣、朝日国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

清水真人君(自民)、横沢高德君(立憲)、佐々木さやか君(公明)、梅村みずほ君(維新)、芳賀道也君(民主)、岩渕友君(共産)、嘉田由紀子君(碧水)、渡辺喜美君(みん)
本委員会における委嘱審査は終了した。

○令和3年4月9日(金) (第4回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○東日本大震災復興の基本施策に関する件について平沢復興大臣、梶山経済産業大臣、小泉環境大臣、小此木内閣府特命担当大臣、岡田内閣官房副長官、江島経済産業副大臣、赤澤内閣府副大臣、新谷総務副大臣、横山復興副大臣、朝日国土交通大臣政務官、こやり厚生労働大臣政務官、三谷文部科学大臣政務官、更田原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人東京電力ホールディングス株式会社

代表執行役副社長文挾誠一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森まさこ君（自民）、和田政宗君（自民）、
小沢雅仁君（立憲）、石垣のりこ君（立憲）、
三浦信祐君（公明）、石井苗子君（維新）、
舟山康江君（民主）、紙智子君（共産）、嘉
田由紀子君（碧水）、渡辺喜美君（みん）

○令和3年6月16日(水)（第5回）

- 東日本大震災復興の総合的対策に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。